

同学院と設置に向けた協議を行っている。

### 新文化会館の建設が必要だ！

北村 貴寿 議員



市民会館閉館による弊害が出ている。これまで「今年度中に建設の是非を決したい」という答弁であったが、変更はないか。新市庁舎と文化会館の同時建設を検討すべきである。今後、財政規模は縮小し、建設が困難となる状況が進む。事業規模は大きくなるが、今取りかからないとできないかもしれない。同時に建設する場合の財政シミュレーションを行うべきである。

### 大村市への行政視察等の受け入れを戦略に

田中 秀和 議員



議会や行政、経済団体、農業団体等が全国で視察を行っている。大村市には、行政の先進的な事業や施設、民間の取り組みなど、視察対象が非常に多い。大村市の知名度アップや受け入れに対応することで職員の能力アップにもつながると思われる。視察対象の紹介パンフレットを作成してはどうか。

### 市役所庁舎の建て替えについて

田中 秀和 議員



熊本地震以降、市役所庁舎の早急な建て替えを要望する市民からの意見が多い。3月議会前に数力所の建設予定候補地を公表し、その後1カ所に絞り込むことだが、その後のスケジュールはどうか。また、

合意形成のために市民からの意見を聴取することだが、どのような状態を合意形成というのか尋ねる。

**A**

新市庁舎建設のスケジュールについては、通常、基本構想から建設まで少なくとも5年程度を必要とするが、1年でも半年でも短い期間でできるように、できるだけ早く進めたい。また、合意形成については、3カ所の候補地から1カ所に絞り込む際、メリット・デメリットを聴取し、全体最適をつくり出そうという意味で使用している。

### 職員の懲戒処分は勇気を持って公表すべき

城 幸太郎 議員



不祥事が多発し、懲戒処分が公表され、市民は困惑している。しかし、公表することにより職員は市民の厳しい目線の中で仕事をする自覚と緊張感が生まれ、不祥事が発生しにくくなる。当然、発生の要因や理由を究明し、再発防止に努めることが最も重要なことである。最終的な管理監督責任は市長にある。懲戒処分の公表についての覚悟を尋ねる。

**A** 職員の不祥事等については、公表することにより、再発防止につながると思っているため、積極的に公表していく。

